



2026年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月16日

上場会社名 株式会社シー・エス・ランバー 上場取引所 東
 コード番号 7808 URL <https://www.c-s-lumber.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 千代助
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部 部長 (氏名) 上原 隆 (TEL) 043-213-8810
 定時株主総会開催予定日 2026年8月26日 配当支払開始予定日 2026年8月27日
 有価証券報告書提出予定日 2026年8月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期の連結業績(2025年6月1日～2026年5月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期	20,381	△1.4	1,134	△36.1	1,002	△40.4	693	△40.1
2025年5月期	20,673	△2.2	1,774	△18.4	1,680	△19.3	1,157	△19.3

(注) 包括利益 2026年5月期 742百万円(△35.5%) 2025年5月期 1,149百万円(△20.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年5月期	374.69	—	6.0	3.5	5.6
2025年5月期	625.99	—	10.7	6.7	8.6

(参考) 持分法投資損益 2026年5月期 ー百万円 2025年5月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期	30,279	11,883	39.2	6,424.23
2025年5月期	26,938	11,289	41.9	6,103.07

(参考) 自己資本 2026年5月期 11,883百万円 2025年5月期 11,289百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年5月期	1,835	△4,610	1,940	2,475
2025年5月期	2,155	△5,547	1,585	3,311

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年5月期	—	0.00	—	80.00	80.00	147	12.8	1.4
2026年5月期	—	0.00	—	80.00	80.00	147	21.4	1.3
2027年5月期(予想)	—	0.00	—	80.00	80.00		—	

3. 2027年5月期の連結業績予想(2026年6月1日～2027年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,500	4.0	745	28.3	635	23.3	455	18.7	245.98
通 期	21,000	3.0	1,490	31.4	1,270	26.7	910	31.3	491.95

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社 (社名)サンヨー建設株式会社、除外 1社 (社名)CSL CAD VIETNAM COMPANY LIMITED

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年5月期	1,850,100株	2025年5月期	1,850,100株
② 期末自己株式数	2026年5月期	329株	2025年5月期	329株
③ 期中平均株式数	2026年5月期	1,849,771株	2025年5月期	1,849,771株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年5月期の個別業績 (2025年6月1日～2026年5月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期	15,434	△2.7	694	△43.0	759	△40.4	616	△32.7
2025年5月期	15,854	△5.0	1,218	△24.1	1,274	△23.3	916	△21.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期	333.34	—
2025年5月期	495.23	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期	22,210	10,351	46.6	5,596.31
2025年5月期	21,508	9,833	45.7	5,315.90

(参考) 自己資本 2026年5月期 10,351百万円 2025年5月期 9,833百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2026年7月29日(水)に開催予定の、機関投資家・アナリスト向け説明会の際に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調を維持したものの、物価上昇による個人消費の押し下げや米国を中心とした通商政策を巡る不確実性、地政学リスクの高まりなどから、先行きは不透明な状況となりました。

当社グループが属する住宅関連業界におきましては、2025年4月施行の改正建築基準法（省エネ基準適合義務化等）に伴う駆け込み需要の反動減や、建築確認手続の長期化を背景に、新設住宅着工戸数が2025年6月から2026年5月までの累計では5.3%減となりました。当連結会計年度の後半にかけては、2025年10月や2026年4月に前年同月比で増加に転じる月もみられ、反動減の一巡に伴う持ち直しの動きもある一方で、建築資材・労務費等の高騰による住宅建築価格の上昇に、日銀の政策金利引き上げを受けた住宅ローン金利上昇懸念が重なり、住宅取得マインドは依然として力強さを欠いております。加えて、当連結会計年度末にかけては、中東情勢の緊迫化により原油・ナフサ価格が上昇し、塗料・断熱材・接着剤等の石油由来建材を中心に値上げや供給の制約が発生、それを受けた建築現場での工事遅延が散見されるなど、引き続き予断を許さない状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、営業面では、2026年2月に在来営業本部と2×4営業本部を統合し、プレカットと建材・サイディングプレカットの総合的な営業力を強化すべく営業本部を新設したほか、引き続き徹底した歩留り追求、配送効率の向上に努めてまいりました。また、建築請負を新たな収益の柱として育成してまいりました。あわせて、収益基盤の安定化を図るため、複数の賃貸用不動産の取得を進めてまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は20,381百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益は1,134百万円（同36.1%減）、経常利益は1,002百万円（同40.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は693百万円（同40.1%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① プレカット事業

当セグメントにおきましては、新設住宅着工戸数の低迷が続くなか、限られた受注を同業他社と価格競争で取り合う構図が強まり、収益改善が難しい局面が続きました。このような環境下においても、大型非住宅物件の受注や坪数の確保に注力するとともに、資材提供に建て方工事を組み合わせた「材工一体」の取り組みを加速させ、売上の確保に努めてまいりました。サイディングプレカット事業については、次期以降の受注につながる営業活動を積極的に展開し、顧客開拓の布石を打ってまいりました。

プレカット事業の合計出荷棟数は、5,106棟（同6.9%減）、出荷坪数は、212千坪（同4.6%減）と前年同期を下回る結果となりました。部門別としましては、在来部門は出荷棟数3,815棟（同6.5%減）、出荷坪数134千坪（同5.0%減）、ツーバイフォー部門は出荷棟数1,291棟（同8.1%減）、出荷坪数77千坪（同3.8%減）となりました。

その結果、売上高は14,430百万円（同5.4%減）、セグメント利益は55百万円（同92.5%減）となりました。

② 建築請負事業

当セグメントにおきましては、組織体制強化のため、グループ全体での営業活動を行う組織変更を行い、大手取引先中心の提案・受注活動を推進してまいりました。業種・規模を問わず幅広く対応する営業スタイルへの転換が奏功し、当初より順調に大手取引先からの受注を獲得し、着工棟数は183棟、うち、大型木造施設は20棟となりました。また、完工棟数は前期着工済みを含め188棟、うち、大型木造施設は27棟となりました。

その結果、売上高は5,814百万円（同12.5%増）、セグメント利益は336百万円（同8.8%減）となりました。

③ 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、賃貸物件を新たに11物件取得し、保育所23物件、その他の賃貸施設43物件から安定した賃料収入を維持しております。

その結果、売上高は1,344百万円（同19.6%増）、セグメント利益は675百万円（同16.6%増）となりました。

④ その他事業

当セグメントには、不動産販売事業を区分しております。

不動産販売事業におきましては、土地9区画、木造注文住宅1戸、建売住宅1戸を販売いたしました。

その結果、売上高は207百万円（同42.0%減）、セグメント利益は6百万円（前年同期はセグメント損失1百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

当連結会計年度末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて3,340百万円(12.4%)増加し、30,279百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ336百万円(3.5%)減少し、9,233百万円となりました。これは主に、原材料及び貯蔵品が100百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が434百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ3,677百万円(21.2%)増加し、21,045百万円となりました。これは主に、賃貸不動産(純額)が3,349百万円増加したこと等によるものであります。

② 負債

当連結会計年度末の負債の残高は、前連結会計年度末に比べて2,746百万円(17.6%)増加し、18,396百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ55百万円(0.7%)増加し、7,993百万円となりました。これは主に、短期借入金が295百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が201百万円、電子記録債務が166百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2,691百万円(34.9%)増加し、10,403百万円となりました。これは主に、長期借入金が2,580百万円増加したこと等によるものであります。

③ 純資産

当連結会計年度末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて594百万円(5.3%)増加し、11,883百万円となりました。これは主に、配当金の支払いによる減少があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益計上によって利益剰余金が545百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は39.2%(前連結会計年度末は41.9%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ836百万円(25.2%)減少し、2,475百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,835百万円(前年同期は2,155百万円の獲得)となりました。これは主に、棚卸資産の増加額35百万円、法人税等の支払額386百万円等の減少要因があったものの、税金等調整前当期純利益975百万円、減価償却費569百万円、売上債権及び契約資産の減少額441百万円、仕入債務の増加額200百万円等の増加要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4,610百万円(前年同期は5,547百万円の使用)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出2,062百万円、不動産賃貸事業における賃貸施設の新規取得を中心とした固定資産の取得による支出3,743百万円等の減少要因があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は1,940百万円(前年同期は1,585百万円の獲得)となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出820百万円、長期借入金の返済による支出575百万円、社債の償還による支出235百万円、リース債務の返済による支出99百万円、及び配当金の支払額148百万円等の減少要因があったものの、短期借入れによる収入525百万円、長期借入れによる収入3,321百万円の増加要因があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループは、「適正な価格による高品質商品の供給、的確な情報と真心のこもったサービスの提供により顧客の信頼を勝ち取ることを」を経営理念とし「顧客に満足戴ける取引に徹する」ことを社是としております。また、製材・加工から配送、建築業、不動産業までの一貫した価値提供が当社グループの強みでもあります。

将来的な新設住宅着工戸数減少が予想される厳しい環境下ではありますが、環境問題や労働力不足等の社会的課題・社会的ニーズに対し、サイディング（外壁材）プレカットの展開や、構造材等の資材提供に加え、建て方工事等も併せて提供すること（材工一体）で、環境への取り組みと顧客の生産性向上に資する新たな価値創造を目指してまいります。

2027年5月期の連結業績予想については、以下の通りとなります。

(ご参考)2027年5月期の連結業績予想

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期(累計)	10,500	4.0	745	28.3	635	23.3	455	18.7
通期	21,000	3.0	1,490	31.4	1,270	26.7	910	31.3

(見通しに関する注意事項)

将来の見通し及び計画に基づく予測には不確実な要素が含まれており、変動する可能性を有しています。従って、実際の業績は現時点での当社の予想に対して大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を採用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当連結会計年度 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,045,070	5,054,462
受取手形、売掛金及び契約資産	3,275,594	2,841,000
商品及び製品	69,188	48,523
販売用不動産	330,292	241,301
仕掛品	261,513	328,131
原材料及び貯蔵品	481,394	581,637
その他	133,639	151,888
貸倒引当金	△27,079	△13,384
流動資産合計	9,569,614	9,233,561
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	540,149	481,415
機械装置及び運搬具（純額）	167,580	357,741
工具、器具及び備品（純額）	12,033	43,599
土地	1,441,033	1,443,305
建設仮勘定	18,447	74,148
賃貸不動産（純額）	14,248,501	17,598,138
有形固定資産合計	16,427,744	19,998,350
無形固定資産		
のれん	20,580	98,369
ソフトウェア	134,814	102,667
その他	42,256	41,312
無形固定資産合計	197,651	242,349
投資その他の資産		
投資有価証券	311,658	402,643
長期貸付金	2,640	1,880
破産更生債権等	14,955	72,549
繰延税金資産	128,649	130,871
長期預金	193,500	100,000
その他	106,983	169,742
貸倒引当金	△14,836	△72,431
投資その他の資産合計	743,549	805,255
固定資産合計	17,368,945	21,045,955
資産合計	26,938,559	30,279,517

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当連結会計年度 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,928,908	2,130,501
電子記録債務	1,717,648	1,883,950
短期借入金	2,200,000	1,905,000
1年内償還予定の社債	230,000	190,000
1年内返済予定の長期借入金	554,558	769,237
リース債務	74,208	87,469
未払金	468,432	334,105
未払費用	302,871	308,505
未払法人税等	202,869	123,236
賞与引当金	—	2,400
その他	257,896	258,694
流動負債合計	7,937,394	7,993,101
固定負債		
社債	350,000	170,000
長期借入金	6,620,950	9,201,077
長期未払金	98,399	76,623
リース債務	135,261	369,076
完成工事補償引当金	49,011	43,269
役員退職慰労引当金	175,135	224,088
退職給付に係る負債	198,615	219,876
資産除去債務	4,694	4,691
その他	79,822	94,362
固定負債合計	7,711,891	10,403,066
負債合計	15,649,286	18,396,167
純資産の部		
株主資本		
資本金	536,152	536,152
資本剰余金	321,597	321,597
利益剰余金	10,320,226	10,865,337
自己株式	△937	△937
株主資本合計	11,177,038	11,722,149
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111,132	161,200
為替換算調整勘定	1,101	—
その他の包括利益累計額合計	112,234	161,200
純資産合計	11,289,272	11,883,349
負債純資産合計	26,938,559	30,279,517

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
売上高	20,673,104	20,381,927
売上原価	16,339,614	16,568,302
売上総利益	4,333,490	3,813,625
販売費及び一般管理費	2,558,833	2,679,471
営業利益	1,774,656	1,134,154
営業外収益		
受取利息	2,897	7,889
受取配当金	7,549	8,319
仕入割引	4,625	5,445
受取賃貸料	42,673	41,776
受取保険金	28,741	17,424
その他	16,344	19,918
営業外収益合計	102,832	100,774
営業外費用		
支払利息	83,929	140,227
賃貸費用	22,441	21,216
支払手数料	77,184	64,677
シンジケートローン手数料	2,984	3,416
その他	10,293	3,183
営業外費用合計	196,833	232,721
経常利益	1,680,656	1,002,206
特別利益		
固定資産売却益	3,897	3,880
特別利益合計	3,897	3,880
特別損失		
減損損失	—	12,300
子会社株式売却損	—	8,521
固定資産除却損	40	9,931
特別損失合計	40	30,753
税金等調整前当期純利益	1,684,512	975,334
法人税、住民税及び事業税	512,264	306,897
法人税等調整額	14,318	△24,655
法人税等合計	526,583	282,241
当期純利益	1,157,929	693,092
親会社株主に帰属する当期純利益	1,157,929	693,092

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
当期純利益	1,157,929	693,092
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,925	50,067
為替換算調整勘定	△4,389	△1,101
その他の包括利益合計	△8,314	48,966
包括利益	1,149,614	742,058
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,149,614	742,058

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	536,152	321,597	9,310,278	△937	10,167,090
当期変動額					
剰余金の配当			△147,981		△147,981
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,157,929		1,157,929
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	1,009,948	—	1,009,948
当期末残高	536,152	321,597	10,320,226	△937	11,177,038

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	115,057	5,491	120,549	10,287,639
当期変動額				
剰余金の配当				△147,981
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,157,929
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△3,925	△4,389	△8,314	△8,314
当期変動額合計	△3,925	△4,389	△8,314	1,001,633
当期末残高	111,132	1,101	112,234	11,289,272

当連結会計年度(自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	536,152	321,597	10,320,226	△937	11,177,038
当期変動額					
剰余金の配当			△147,981		△147,981
親会社株主に帰属する 当期純利益			693,092		693,092
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	545,110	—	545,110
当期末残高	536,152	321,597	10,865,337	△937	11,722,149

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	111,132	1,101	112,234	11,289,272
当期変動額				
剰余金の配当				△147,981
親会社株主に帰属する 当期純利益				693,092
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	50,067	△1,101	48,966	48,966
当期変動額合計	50,067	△1,101	48,966	594,076
当期末残高	161,200	—	161,200	11,883,349

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,684,512	975,334
減価償却費	420,188	569,885
減損損失	—	12,300
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△18,336	43,898
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	900
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△4,682	△5,742
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,258	8,952
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,747	21,261
受取利息及び受取配当金	△10,447	△16,208
支払利息	83,929	140,227
固定資産売却損益 (△は益)	△3,897	△3,880
固定資産除却損	40	9,931
子会社株式売却損益 (△は益)	—	8,521
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△196,186	441,109
棚卸資産の増減額 (△は増加)	345,620	△35,556
仕入債務の増減額 (△は減少)	361,413	200,059
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△22,086	△17,362
その他	129,749	△4,346
小計	2,781,823	2,349,286
利息及び配当金の受取額	9,414	11,416
利息の支払額	△85,267	△139,409
法人税等の支払額	△550,191	△386,182
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,155,778	1,835,111
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,829,455	△2,062,020
定期預金の払戻による収入	56,687	1,312,841
固定資産の取得による支出	△3,769,389	△3,743,606
固定資産の売却による収入	12,076	3,900
投資有価証券の取得による支出	△7,187	△17,199
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△88,720
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△3,582
貸付けによる支出	△4,350	△500
貸付金の回収による収入	2,899	3,096
その他	△8,852	△15,077
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,547,572	△4,610,869

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,030,000	525,000
短期借入金の返済による支出	△1,648,250	△820,000
長期借入れによる収入	3,332,500	3,321,668
長期借入金の返済による支出	△612,273	△575,588
社債の償還による支出	△280,000	△235,000
リース債務の返済による支出	△76,706	△99,555
長期未払金の返済による支出	△11,904	△27,747
配当金の支払額	△147,999	△148,065
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,585,367	1,940,712
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,389	△1,101
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,810,816	△836,147
現金及び現金同等物の期首残高	5,122,470	3,311,654
現金及び現金同等物の期末残高	3,311,654	2,475,506

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

「プレカット事業」は、在来(木造軸組)工法及びツーバイフォー工法における木材のプレカット加工、並びにツーバイフォー工法におけるパネルの製造と、製品の販売を行っております。

「建築請負事業」は、木造戸建住宅及び木造一般建築物の建築の請負を行っております。

「不動産賃貸事業」は、主に事業用・居住用不動産の賃貸及び管理を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	14,056,982	5,137,136	1,122,506	20,316,625	356,479	20,673,104	—	20,673,104
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	1,192,408	33,177	1,200	1,226,785	285	1,227,070	△1,227,070	—
計	15,249,390	5,170,313	1,123,706	21,543,410	356,764	21,900,174	△1,227,070	20,673,104
セグメント利益 又は損失(△)	745,753	369,249	579,215	1,694,218	△1,739	1,692,479	82,177	1,774,656
セグメント資産	9,995,033	2,362,516	14,678,935	27,036,485	344,807	27,381,292	△442,733	26,938,559
その他の項目								
減価償却費	131,148	9,861	264,968	405,978	—	405,978	—	405,978
のれんの償却額	6,860	—	—	6,860	—	6,860	—	6,860
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	221,020	—	3,757,073	3,978,094	—	3,978,094	—	3,978,094

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。

2. 「調整額」の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額82,177千円には、セグメント間の取引消去77,705千円、未実現利益の調整額4,483千円が含まれております。

(2) セグメント資産の調整額△442,733千円には、セグメント間の債権債務の相殺消去△388,164千円、未実現利益の調整額△54,013千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	13,242,906	5,588,842	1,343,086	20,174,835	207,092	20,381,927	—	20,381,927
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	1,187,394	225,914	1,200	1,414,508	—	1,414,508	△1,414,508	—
計	14,430,301	5,814,756	1,344,286	21,589,344	207,092	21,796,436	△1,414,508	20,381,927
セグメント利益	55,681	336,694	675,623	1,067,999	6,793	1,074,793	59,361	1,134,154
セグメント資産	9,898,618	2,832,970	18,088,967	30,820,556	249,657	31,070,213	△790,696	30,279,517
その他の項目								
減価償却費	203,477	10,393	336,986	550,858	—	550,858	—	550,858
のれんの償却額	6,860	6,046	—	12,906	—	12,906	—	12,906
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	378,456	90,696	3,735,723	4,204,876	—	4,204,876	—	4,204,876

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおります。

2. 「調整額」の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額59,361千円には、セグメント間の取引消去72,486千円、未実現利益の調整額△15,947千円が含まれております。

(2) セグメント資産の調整額△790,696千円には、セグメント間の債権債務の相殺消去△728,025千円、未実現利益の調整額△64,008千円が含まれております。

3. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
1株当たり純資産額	6,103円07銭	6,424円23銭
1株当たり当期純利益	625円99銭	374円69銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,157,929	693,092
普通株主に帰しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,157,929	693,092
普通株式の期中平均株式数(株)	1,849,771	1,849,771

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当連結会計年度 (2026年5月31日)
純資産の部の合計額(千円)	11,289,272	11,883,349
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	11,289,272	11,883,349
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	1,849,771	1,849,771